



rengo aichi kawaraban

連合愛知

かわら版
2020.1

日本労働組合総連合会 愛知県連合会 [連合愛知]

かわら版 2020.1 NO.331

謹賀新年

連合愛
日本労働組合総連合会明るい未来を
切り開くために

連合愛知は、1月6日(月)にANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋「ザ・グランコート」において、新春交歓会を開催しました。この会には、佐々木会長、副会長をはじめとする連合愛知役員、各界からの来賓、連合愛知政策推進議員懇談

鏡開きをする(左から)新政あいち 塚本代表、国民民主党県連 古本副代表、
佐々木会長、立憲民主党県連 近藤代表、森岡愛知県副知事、木原愛知労働局長

連合愛知新春交歓会を開催

会メンバー、さらに構成組織・地協からの代表者など、およそ660名の参加がありました。

冒頭、佐々木会長より昨年のふりかえりの後、本年特に重点的に進める春闘と組織拡大の取り組みおよび政治の状況について挨拶がありました。

(詳細P2を参照)

その後、佐々木会長と各界代表者による鏡開き、伊藤副会長による乾杯の発声、和やかな雰囲気の中、参加者による歓談の輪が広がりました。



来賓挨拶 大村愛知県知事

弱い立場の労働者を守り、社会全体へ適正な労働条件・労働環境を広げよう

日本労働組合総連合会愛知県連合会 会長 佐々木 龍也

明けましておめでとうございます。旧年中は、連合愛知の取り組みに対しまして格別のご理解、ご協力を頂きました事に感謝申し上げます。

今年こそ災害のない一年になること、オリンピックも控え明るい話題で盛り上がる一年になればと願っています。

まず、連合愛知の公称組織人員は昨年まで55万人でしたが、ここ数年組織拡大を精力的に行ってきましたこともあり、本年より1万人増えて56万人となった事をご報告します。

さて、昨年を振り返って幾つか触れさせて頂きます。

世界では大国間の霸権争いや過度な自国保護主義の台頭などにより、世界のあちこちで緊張感が高まりテロや紛争によって日常の社会生活が脅かされています。私たちの住む日本も北朝鮮をはじめとする脅威にさらされており、例外ではありません。世界の平和や日本の安全が保たれるよう、それぞれの立場で努力していく必要があります。私たち連合も、平和で安定した社会を念頭に本年も運動を進めています。

国内では、昨年も大型台風による自然災害が発生し、多くの河川が氾濫・決壊するなど各地で大きな被害をもたらしました。被災された皆様には改めてお見舞いとお悔みを申し上げます。連合愛知は、長野県の支援活動に対し、1週間交代で宿泊し支援するチーム約10名と金山発の日帰り大型バスを運行し、日当たり約50名の皆さんにご協力頂きました。ご協力いただいた皆さんにお礼を申し上げますとともに、引き続き、一日も早い復旧復興に向けて支援を続けています。

また昨年は選挙イヤーでした。愛知県知事選挙に始まり、統一地方選挙、参議院選挙と大変忙しい一年でしたが、皆さんのご協力により厳しい状況下にもかかわらず結果を出せたものと受け止めています。先頭に立って取り組んでいたいた構成組織・地協の皆さんのご尽力にもお礼を申し上げます。

さらに、昨年は連合愛知も結成30周年を迎え、多くの先人の皆様のご苦労の上に現在の組織が成り立っているということを再確認いたしました。

30周年の記念事業としては、2点実施しています。

1点目は、愛知県立大学での寄付講座を開設いたしました。全15講座で就職前の学生に働くことについて考えてもらう、働くことに関して労働者を守るルールや法律を理解し、さらには労働組合について理解を深めてもらうといったことを目的に実施しており、来年度以降も継続して実施できるよう残りの講座を進めています。

2点目は、津島市にある「みんぱたプロジェクト」さんのご協力を頂き「ここアファーム」という農園の運営を始めました。日常の管理は障がい者の皆さんにお願いし、採れた野菜はフードバンク・アクションへ繋げるというものです。多くの関係者の皆さんとの協力により進めることができ、改めて関係者の皆さんに感謝を申し上げます。

続いて、本年の取り組み、特に重点的に進める春闘と組織拡大の取り組みについて申し上げます。

これからそれぞれの産別内にて議論が本格化してくる春闘ですが、現在の日本経済や社会が抱える課題を踏まえれば、すべての働く者の将来不安を払拭し、経済の自立的成長、社会の持続性をめざした取り組みとしなくてはなりません。

その為には、分配構造の転換につながり得る賃上げが必要です。底上げ・底支え・格差是正の実効性をこれまで以上に高めるべく、企業規模や雇用形態に関わらず、それぞれの働きの価値に見合った水準へ引き上げていく運動を進めていきます。特に連合愛知としては、中小労組の支援をこれまで以上に強化していきます。

続いて組織拡大の取り組みですが、労働組合の傘に入っていない、弱い立場の労働者が8割もいるという現実を放置してはなりません。そういう意味では、「組織拡大」という呼称がそもそもよくないと少し感じています。私たちがめざすものは、単なる組織勢力の拡大ではなく、弱い立場の労働者を守り、社会全体へ適正な労働条件・労働環境を広げていくという社会的な運動です。当たり前のことですが労働組合がなければ、春闘を始めとする労使交渉もできません。どんなに頑張って成果を出しても労働者が自ら関わって労働条件を高めることもできません。雇用者の7割が働いている中小企業では、残念なことに組織率は1%未満です。こうした現実を直視し、正しい集団的労使関係を作り、その上で労使の話し合いによって生産性の向上に取り組み、労働条件を高めていく、こうした健全な取り組みが一つでも多くの職場で出来るよう、新たに労働組合をつくる取り組みを昨年以上に力を入れて進めてまいります。

次に、政治について少しふれたいと思います。

現在の日本社会は、予想を上回るペースで急速に人口減少が進み、昨年末に発表された出生数は90万人を大きく下回る86万4千人と大変ショッキングな数字でした。さらには、超高齢化によって増え続ける社会保障費とその負担の問題など大きな課題に直面しており、持続可能性すら懸念される状況です。多くの国民がこうした課題への対応と、この先の日本社会の展望を示すことを政治に求めていますが、現在の政治の状況は、長期政権の驕りや緩みが次から次へと露呈しているひどい有様です。そうしたことにして止むを掛け、国民の思いに応えるためには一刻も早く緊張感ある政治体制を作り上げることが不可欠です。国会議員の皆さんには、こうした国民の切実な思いに応える具体的な行動を期待いたします。

いずれにしても、今の社会に蔓延している閉塞感を払拭するために一人ひとりが出来ること、求められていることを具体的な行動に移すことが重要です。そのことが、本年一年のみならず、明るい未来を切り開くことにつながるものと確信しています。重ねて皆さんのご理解とご協力をお願いします。

最後に、それぞれの組織にとって輝かしい一年になることをご祈念申し上げ、新年のご挨拶をいたします。



連合愛知 会長 佐々木龍也

2020年 新年のご挨拶

日本労働組合総連合会 会長 神津 里季生



連合本部会長 神津里季生

労働組合が不可欠

～集団的労使関係の確立・拡大で

「私たちが未来を変える」～

新年明けましておめでとうございます。

連合運動に対する日頃のご指導・ご支援に心より御礼申し上げます。

連合結成から30年、継続課題に加え

人口・産業構造の変化、技術革新への

対応等が求められる中、課題の克服に向けては集団的労使関係の確立と拡大が何よりも重要です。

長時間労働の是正や「同一労働同一賃金」など「働き方改革」は、本当の意味

で働く者のための「働き方改革」とすることが不可欠です。短時間・有期・派遣等の雇用形態で働く仲間の待遇改善は、労働組合なくして改善は困難です。春季生活闘争は、これまで以上に「水準」を重視した取り組みを引き継ぎつつ、「分配構造の転換につながり得る賃上げ」をめざし、「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組みを再定義して、賃上げのうねりを社会全体のものとすることが重要です。すべての取り組みの土台は、集団的労使関係の確立と拡大です。

「働くことを軸とする安心社会」に向けて、すべての働く者・生活者の先頭に立ち、社会に広がりのある運動をともにづくりだしていきましょう。

「私たちが未来を変える」

本年も、連合に対する一層のご支援をお願いするとともに、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念いたします。

地域に根ざした顔の見える運動の推進

2020地協役員研修会の開催

連合愛知は12月8日(日)、ホテルアソシア豊橋にて2020地協役員研修会を開催しました。

冒頭、佐々木会長より台風19号ボランティアの協力に対するお礼を申し上げるとともに、「次期衆議院選挙に向けた政治対応の強化」「組織率の低下に歯止めをかける仲間づくりの推進」に取り組んでいくとの挨拶がありました。

前段に開催した代表者会議では、2020年度の各地協体制を確認した後、地協にかかる年間活動計画に基づく活動内容について共通理解をはかり、意見交換を行いました。



政治アナリスト 伊藤惇夫氏

研修会では「流動化する日本政治の行方～時代の転換期を見つめる～」と題して、2020年の政局展望と安倍政権の行方について、政治アナリストの伊藤惇夫氏より興味深い講演をいただきました。

グループ討議では、座長を中心にテーマに沿って意見交換を行い、地協の活動内容を理解し合うとともに、今後各地協活動を進めるうえで参考となる部分や効率化について共有化がはかられました。



展望と安倍政権の行方について、政治アナリストの伊藤惇夫氏より興味深い講演をいただきました。

グループ討議では、座長を中心にテーマに沿って意見交換を行い、地協の活動内容を理解し合うとともに、今後各地協活動を進めるうえで参考となる部分や効率化について共有化がはかられました。

STOP!長時間労働～あなたの働き方は大丈夫?～

全国一斉集中労働相談ホットライン

連合愛知は、12月12日(木)～13日(金)の二日間で「STOP!長時間労働～あなたの働き方は大丈夫?～」をテーマに“連合全国一斉集中労働相談ホットライン”を実施し、57件(昨年65件)の労働相談が寄せられました。NHKからテレビの取材を受け、初日正午のニュースで放映された直後は相談件数が急増しました。

相談内容は、賃金関係・ハラスメント関係がそれぞれ12件と最も多く、次に労働時間に関わる相談が多く寄せられ、うち6件は有給休暇に関するものでした。

連合愛知では、今後も「労働相談ホットライン」で、すべての働く仲間の不安や悩みに応え、組織拡大も含めた助言や支援を行っていきます。



労働相談ホットラインの様子

なお、連合愛知では、労働相談ダイヤルをPRするため、12月11日(水)17時30分から名古屋駅前と矢場町の2か所、翌12日(木)8時から金山総合駅で街頭宣伝行動を実施し、あわせて台風19号災害救援カンパも行いました。また、各地協においても駅頭などで全国一斉労働相談ホットラインに合わせ街頭宣伝行動を実施しました。

次回告知 全国一斉集中労働相談ホットライン

テーマ:STOP!雇用不安
～辞めるしかない!?と悩んでいませんか～
2020年2月13日(木)～14日(金)10時～19時
※愛知県のみ21時まで相談を受付ます。

いことう れんごうに
0120(154)052

働くことを軸とする安心社会の実現に向けた政策を

第15回政策推進議員懇談会 総会を開催



12月7日(土)、名鉄ニューグランドホテルにおいて政策推進議員や連合愛知関係者など総勢237名の参加のもと、連合愛知第15回政策推進議員懇談会総会を開催しました。

冒頭、嶋口代表幹事の挨拶に続き、佐々木会長より「政策推進議員懇談会と新政あいちはそれぞれが活動を進めているが、構成するメンバーや活動が重複していることなどから、あり方を検討していく」との挨拶がありました。

立憲民主党・国民民主党・新政あいち代表より挨拶を受けた後、2019年度活動経過報告、2020年度活動方針について提案があり、政策推進議員懇談会に対する構成組織のかかわり方や立ち位置、政治勢力の強化と拡大に向けた取り組みについて意見が出されました。

総会後は、連合本部 逢見会長代行により「新たな連合ビジョン」について講演を受け、続いて近畿大学 北口主任教授より「科学技術の進歩とこれからの社会～IT革命・ゲノム革命・人口変動をふまえて」と題して講演があり、ネット時代の組織リスクは国際化、迅速化、巨大化、多様化、情報化と目まぐるしく変化できることなど、わかりやすく説明を受けて終了しました。

こくみん共済 NEWS

2019年6月、全労済から「こくみん共済 coop」へ



こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP
「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さんの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

連合愛知男女平等参画推進委員会 NEWS

このコーナーでは、男女平等参画社会の実現に向け、各構成組織が取り組んでいる「プラスワン行動」などを紹介します。



【基幹労連のプラスワン行動】

報告者 大脇 匠人 男女平等参画推進委員会 委員

プラスワン!



基幹労連愛知県本部は、基幹労連として策定した「男女共同参画推進計画」の一環として年間計画に基づき、構成組合の女性組合員を対象に「女性集会」を開催しています。

また、基幹労連に加盟している三菱重工グループ労働組合連合会の名古屋近隣に所在している地区本部（名航・名誘・名冷）の女性組合員が集まり、交流をはかる名古屋3地区本部合同女性連絡会議を開催するなど、構成組合独自の活動も行っています。

○基幹労連愛知県本部「女性集会」

(2019.5.18@ANAホテル

グランコート名古屋)

講演 I 「基幹労連の男女共同
参画推進活動について」

基幹労連本部 袴姿丸 中央執行委員

女性集会



講演 II 「イキ活きと過ごすために」 伊藤たかえ 参議院議員
昼食懇談会

○名古屋3地区本部合同女性連絡会議

(2019.8.2@ワークライフプラザあろ)

講演 I 「私たちを取り巻く職場の現状と課題

～男女平等の視点から～」連合愛知 加納局長

講演 II 「政治と暮らしとリーダーシップ」伊藤たかえ 参議院議員
意見交換会



3地本合同

第3回 執行委員会

2019年12月25日

確認事項

1.当面の日程について

2.連合愛知 各種委員会の委員交代について

委員会名	組織名	新	旧
政策委員会	JP労組	松本賢明	中野博之
青年委員会	JP労組	澤田和希	鷲見旭弘
女性委員会	JP労組	瀧川紀子	森 恵
女性委員会	JAM	金原歩美	金子奈央

3.構成組織の組織拡大について

4.2月の全国一斉集中労働相談ホットライン実施に伴う対応について

5.「2020春季生活闘争総決起集会」の開催について（その1）

日 時:2020年3月1日(日) 10:30~11:45<雨天決行>
場 所:久屋大通公園 エンゼル広場

6.街頭宣伝行動について -2020年1月・2月・3月-

- (1)「社会的うねりを創り出すキャンペーン（仮称）」街頭宣伝行動 -2020年1月-
- 日 時:2020年1月28日(火) 17:30~18:30
場 所:名古屋駅桜通口
- (2)「全国一斉集中労働相談ホットライン街頭宣伝行動」-20

20年2月-

日 時:2020年2月12日(水) 17:30~18:30

場 所:①名古屋駅ナナちゃん人形前 ②大曾根駅

(3)「3.6サブロー協定の日」街頭宣伝行動-2020年3月-

日 時:2020年3月6日(金) 17:30~18:30

場 所:名古屋駅太閤口

(4)3.8国際女性デー街頭宣伝行動

日 時:2020年3月6日(金) 17:30~18:30

場 所:名古屋駅ナナちゃん人形前

7.（公社）愛知労働基準協会主催「『36の日』記念 働き方改革実現セミナー -『36協定』の適正な届出に向けた意識啓発-」の開催に伴う後援名義使用について

8.女性執行委員意見交換会の開催について

9.連合愛知2020春季生活闘争の具体的な取り組み

10.2020春季生活闘争「連合愛知 2020地域活性化フォーラム」の開催について（その1）

日 時:2020年3月1日(日) 13:30~16:00

場 所:名古屋市 中区役所ホール

11.2019年度 第2回愛知労使懇談会の開催について

12.2020年度 愛知労使共同事業「高校生のための出前講座」講師登録・変更等の依頼について

あなたの職場で働くすべての人と家族の こころの相談室 心の相談室

電話相談

専用電話

月／15:00~19:00 水／12:00~19:00 金／16:00~20:00

※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。

面接相談 場所／(社)日本産業カウンセラー協会中部支部

※事前の予約が必要です（1回の面接時間は1時間以内）。2回目までの相談は無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。

052(618)7831



あなたの「いいね」が
社会に向けた世論喚起につながり、
あなたの「シェア」が大きな力となります！

► Re Action

連合愛知30周年特設サイト
30周年記念事業に関する
内容を掲載しています



連合愛知ホームページ

連合愛知の活動紹介、ブログ、
各種資料データなどを
掲載しています。
ぜひ、ご覧ください。

